

特別会計決算

特別会計とは … 特別会計は、特定の目的のために一般会計とは区別されており、みなさんからの保険料(税)や使用料などで運営されています。それでもまだ不足する分や法律で定められている分は、一般会計から各特別会計へ繰出金として支出しています。

◆国民健康保険 事業勘定は歳入歳出とも増加 診療施設勘定は歳入歳出とも増加

国民健康保険は被保険者の相互扶助に支えられた地域医療保険として、加入者の健康保持と福祉の向上に大きな役割を果たしています。主に保険税やその他の収入金を財源として、保険給付を中心とする事業を行います。

被保険者数 2,208人(令和5年3月末現在)
主な事業 国保加入者に係る保険給付費 8億2,096万8千円

◆介護保険 歳入歳出とも増加

介護保険の主な事業は、要介護等認定を受けた方が利用した介護サービスに対して、自己負担を除く部分を保険給付費として、第1号被保険者(65歳以上)と第2号被保険者(40歳以上65歳未満)の保険料と公費(国・県・町)を財源に給付しました。

※令和5年3月末現在
第1号被保険者数 2,919人
要介護等認定者数 402人(第2号被保険者含む)
主な事業 介護サービスに係る保険給付費 6億9,783万2千円

◆後期高齢者医療 歳入歳出とも増加

後期高齢者医療制度の運営は県内全市町が加入の三重県後期高齢者医療広域連合で、被保険者は75歳以上の方で、市町は保険料の徴収と被保険者からの申請・届出等の窓口となります。

被保険者数 1,573人(令和5年3月末現在)
主な事業 後期高齢者広域連合納付金 1億7,529万8千円

◆公共下水道事業 歳入歳出とも減少

公共下水道施設の整備状況については、水洗化世帯が95.77%となりました。また事業については、管渠清掃などの施設修繕及び北福崎雨水幹線整備事業をはじめとした、施設整備を行いました。

なお、下水道事業の公営企業会計への移行に伴い、3月31日付にて打ち切り決算を行いましたので、歳入歳出ともに減少しております。

主な事業 北福崎雨水幹線整備工事 1,290万円

(単位:千円)

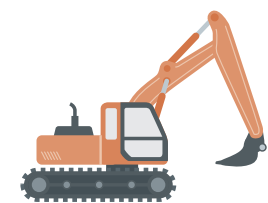
区 分		歳入決算額	歳出決算額	差 引 額	前年度との比較			
					歳 入	増減率	歳 出	増減率
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	1,345,053	1,324,313	20,740	40,181	3.1%	37,426	2.9%
	事 業 勘 定	1,197,101	1,185,334	11,767	34,312	3.0%	31,990	2.8%
	診 療 施 設 勘	147,952	138,979	8,973	5,869	4.1%	5,436	4.1%
	介 護 保 険	864,937	834,566	30,371	37,063	4.5%	31,407	3.9%
	後期高齢者医療	183,154	179,388	3,766	7,882	4.5%	7,712	4.5%
	公共下水道事業	820,637	795,768	24,869	△140,711	△14.6%	△143,751	△15.3%

公営企業会計決算(水道事業)

年間給水量は191万6,616m³(前年度比0.8%減)、1日平均給水量は5,251m³、1日最大給水量は7,554m³となりました。

収益では、水道料金収入が2億4,644万5千円(前年度比1.8%増)となり、全体で約3億4,214万5千円(前年度比2.7%減)となりました。

費用では、受水費が1億6,093万2千円(前年度比0.4%減)、委託料が6,541万8千円(前年度比103.5%増)等となり、全体で約3億5,008万7千円(前年度比1.8%増)となりました。



主な事業
南福崎地内水道管耐震補強替工事

収 益	項 目	金額(千円)	増減率(%)
	水 道 料 金	246,445	1.8
	受 託 工 事 収 益	6,405	△68.2
	他 会 計 補 助 金	20,000	△24.8
	長 期 前 受 金 戻 入	38,116	△18.7
	そ の 他 収 入	31,179	97.5
費 用	計	342,145	△2.7
	項 目	金額(千円)	増減率(%)
	人 件 費	30,212	2.2
	修 繕 費	6,983	△17.4
	減 価 償 却 費	68,148	△1.0
	固定資産除却費	1,226	△89.4
	受 水 費	160,932	△0.4
	委 託 料	65,418	103.5
	そ の 他 費 用	17,168	△45.9
単年度損益	計	350,087	1.8
	単年度損益	△7,942	

教育費 約20億円

安全で快適な環境の下で学べるよう、学校施設の修繕のほか情報活用能力向上等の環境整備事業の実施等を行いました

あいあいホール等大規模改修事業 9億2,987万円

あいあいホール吊り天井耐震改修等の工事を実施



地区公民館改修事業 6,356万円

各地区公民館の長寿命化を図るため、公共施設個別施設計画に基づく改修及び実施設計

外国語教育指導事業 2,024万円

小中学校ICT環境整備事業 9,446万円

小中学校の生徒がタブレット端末機器を利用して、情報活用能力の向上を図る

中学校整備事業 6,570万円

老朽化した中学校を整備するための建替工事の基本設計

川越北・南小学校洋式トイレ化事業 6,229万円

就学援助事業 1,242万円

土木費 約9億円

誰もが安心して快適に暮らすことができるよう、町道や水路の整備等を行いました

一般事業 1億3,446万円

町道国一高松豊田線舗装改良工事 1,549万円、町道福崎亀崎線舗装改良工事 1,488万円 他

朝明ポンプ場大規模改修事業 8,218万円

四日市市が管理運営する朝明ポンプ場の老朽化した設備の改修にかかる費用を負担

総務費 約9億円

行政運営の全般的な管理事務にかかる事業等を行いました

自治体オンライン手続推進事業 1,097万円

行政手続等がスマートフォンなどで申請できるようにシステムを整備

庁舎改修基本計画策定事業 549万円

交通安全施設整備事業 90万円

参議院議員通常選挙 1,056万円

令和4年7月10日の第26回参議院議員通常選挙執行に伴う経費

多文化共生社会実態調査事業 220万円

地域公共交通検証事業 82万円

衛生費 約5億円

健康で生きがいのある生活の実現を目指し、健康づくり事業等を行いました

新型コロナウイルスワクチン接種事業 9,597万円

新型コロナウイルスワクチン接種に伴い、接種券の作成にかかるシステム構築と集団接種実施にかかる会場整備と職員配置等

各種検診(健診)事業 2,795万円

大腸がん検診(受診者876人)、腹部超音波検査(受診者675人)、肺がん検診(受診者578人)

各種予防接種事業 5,948万円

高齢者インフルエンザ(接種者1,563人)、小児用肺炎球菌(接種者572人)

出産・子育て応援給付金事業 1,842万円

安心して出産・子育てができる環境を整備するため、「伴走型相談支援」と「経済的支援」

妊婦健康診査事業 1,534万円

消防費 約3億円

生命と財産を守るため、消防、防災、減災対策に係る各種事業を行いました

災害用備蓄物資整備事業 634万円

避難所における非常食、災害対策用プライベートルーム及び乳児用のミルク等を購入



津波避難施設建設事業 585万円

津波避難施設の避難者に対して、簡易トイレ及びエアーストレッチャー等を整備

亀須消防車庫建設事業 216万円

老朽化した亀須消防車庫について、既設の消防車庫を取り壊し、建設工事を実施するための設計

川越町防災ハザードマップ更新事業 439万円

従来のハザードマップと防災ガイドブックを更新するとともに高潮ハザードマップを作成し、各世帯へ配布